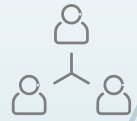


# 愛南町篠山小中学校組合教育委員会教育長の ビジョン



- ◎ 未来をよりよく変える人材の育成
- ◎ たくましくしなやかに生きる力を育てる
- ◎ 学校文化を大切にしたコミュニティの創造

2025/07/03総合教育会議・中尾提出



## ★令和7年度愛南町教育基本方針

オンライン、生成A I、I C T教育の推進...**その先**「実感(手応え)ある教育の具体的実践を！

## ★令和7年度学校教育重点目標及び施策

学習の目標と目的が明確にされ、子どもが学習への前向きな**見通し**と**当事者意識**を持って授業へ参画するような実践を！

「学習指導要領はゆるやかなガイドライン」と自覚し、より「**開かれた教育課程**」の具体的実践を！ (...働き方改革の柱)

探究的な学びでは、「**新たな課題の発見**」が一つのゴール！  
この評価の繰り返しが、深い教育実践へ！

# ★令和7年度学校教育重点目標及び施策

『不登校対策』＝サポートルームの新設、メタサポキャンパスの活用...学校(集団)とつながっているという感覚の重要性！

『教員の不祥事対策』＝様々な具体的な研修...ただ、日々の誠実な姿勢こそが一番問われていると自覚すること！

特別支援教育の推進・充実は、学校で育まれる人権感覚のバロメーター...教育システムのソフトも活用しながら！

「個別最適な学び」と「協働的な学び」＝シチズンシップ教育の具現化と心得る...認めることと許すことの違いを明白に！

# 2025 愛南町の教育の推進 ～未来をよりよく変える人材の育成～

## I 「AINAN COLLEGE」という構想

子どもから大人まで“学ぶ”喜びに浸り切ることが出来る街へ。

南宇和高校（各公立小中学校も）と愛媛大学との連携。

## II 地域教育の推進「一人の子どもを育てるのに、村中の大人の協力が必要である」

地域の未来へ希望を持って向き合うことが出来る人材育成へ、愛南町中の人々が関わり合う。

## III 児童生徒数の減少への教育からアプローチ

愛南町を誇りに思う若者（成人式調査）を95%に。

### 土台となる根本的取組

- ☆南宇和高校の活性化
- ☆質の高い教育の保障（オンライン等も）
- ☆多様な体験活動の保障
- ☆保幼小中高大の連携
- ☆シン防災教育の実践



「地域と共にある学校づくり」

故郷を愛する力

育てたい未来

故郷の未来を切り拓く力

探究的な学びによって

教育現場へ「ブーメラン人事」を！

故郷の役に立とうとする力

「学校を核とした地域づくり」

愛南町が地域創生人材の育成において日本のトップリーダーへ！

真に社会へ開かれた教育課程の創造へ！

I 小学校から大学を身近なものに

I 大学のサテライトキャンパスへ

II 産官学が共に進めるキャリア教育

II 愛南町オリジナルぎょしょく教育

III 南宇和高校へ防災科を

III 地域みらい留学制度の導入

関係人口は減りはしない（『故郷』より）・・・

“志を果たして、いつの日にか帰らん...”ではなく“志を果たしに帰るふるさと＝愛南町”

故郷・・・

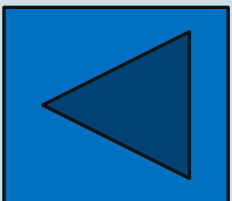
故郷

曲 岡野貞一

兎追いしかの山  
小鮒釣りしかの川  
夢は今もめぐりて  
忘れがたき故郷

こころざしをはたして  
いつの日にか帰らん  
山はあおき故郷  
水は清き故郷

如何にいます 父母  
恙なしや 友がき  
雨に風につけても  
思いいずる故郷



こころざしを

はたしに

いつの日にか帰らん

# 教育委員会(教育長)の動き！



◎愛媛大学教育学部との連携・・・

学部生の愛南ツアーや  
地域未来教育演習

大学院生の小規模校実習

◎慶応大学との共同防災実  
動訓練

# 2025 愛南町の教育の推進 ～たくましくしなやかに生きる力を育てる～

**I AIも含めICT教育のその先を見通した教育実践**  
豊かな人間性を前提とした、効率性を補填しつつの新しい教育（AIを正しく生かした）実践へチャレンジ！

**II 決して楽しい（楽な）だけではない「実におもしろい教育」の実践**

例えば準備から片付けまで、子どもたちへ真の達成感を保障する「主体的で協働的な学び」を創造！

**III 少なくなった児童生徒一人一人へ、確実に響く教育の実践**

会話から始まる対話を大切にしたい個別最適な学びへの創意工夫！



予測不能な現代社会をたくましく  
生き抜こうとする力を育てる！

学力の向上！…愛南町は「生きる力」をたくましくしなやかなものと理解し、チャレンジし続ける子どもたちを育てる教育を実践する！  
学習指導要領を緩やかなガイドラインとして創意工夫ある教育実践を！

育てたい力

当事者意識をもった学び

間違いを大切に  
する学び

没頭して  
不思議が  
る学び

探究的な  
学びによって

教育現場へ「働きたい改革」を！

**I 民間にも協力を仰ぐICT教育**

**II 難しさや苦しさを、ともに乗り越えようとするよりよい集団活動の実践**

**III 少人数のよさを生かした教育**

土台となる根本的取組

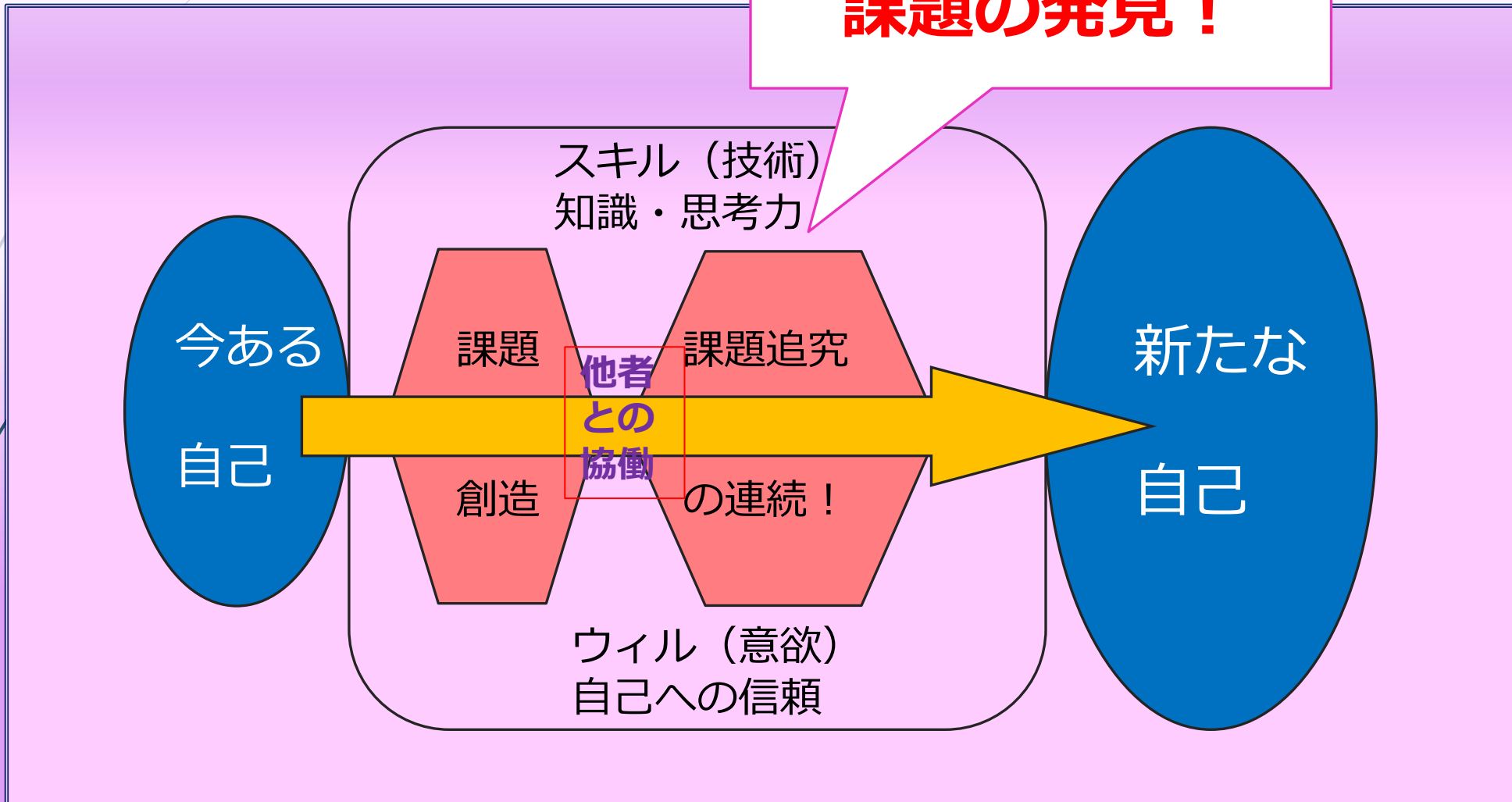
- ☆南宇和高校の活性化
- ☆質の高い教育の保障（オンライン等も）
- ☆多様な体験活動の保障
- ☆保幼小中高大の連携
- ☆シン防災教育の実践

探究する・・・

自ら課題を設定し、粘り強く追求し続ける **“新たな課題の発見を目標とする学び”**

# 探究する！とは？

大切なのは新たな  
課題の発見！



# 教育委員会(教育長)の動き！

- ◎ 各種研修会の充実・・・
  - 参画型研修
  - タイムリーな演習
  - マネジメントのマインド
  - 研修
- ◎ 意識を変えること・・・
  - 学習指導要領をゆるやかなガイドラインとして！



# 2025 愛南町の教育の推進 ～学校文化を大切にしたコミュニティの創造～

**I 今ある学校は、学校の枠を超え全ての住民の居場所へ**  
安心安全が保障された学び舎を拠点として、地域の特色が生かされた教育を進められる仕組みの創造。

**II いつでも誰でも学び直しが出来る「シン学問のすすめ」**  
0歳から100歳までが、自然に集い自然に関わり合う生涯学習の基盤づくりを。

**III 防災教育から強力なアプローチ**

新しい避難訓練（慶應大学が推進する）を元に、自分  
はもとより大切なひとやものを守る防災教育から、地  
域の結いを改めて紡いでゆく。



学校という機能や文化を大切に  
して人々の結びつきを強化する！

今ある学校、かつての学校…そのどれも  
が地域のランドマークとして大切にさ  
れ、様々な機能を集約した安心安全な場  
となって、地域の結びつきをより豊かに  
していく！

育てたい社会

安心して  
任せられ  
る居場所

生涯学び  
続けよう  
とする場

愛南らし  
い結い  
がある場所

**I 学校教育への協働体制を再構築！**

**II 公民館機能を生かした生涯学習**

**III 地域住民全てが関わるシン防災教育**

探究的な学  
びによって

教育現場へ「地域コーディネー  
ターの活躍」を！

土台となる根本的取組

- ☆南宇和高校の活性化
- ☆質の高い教育の保障  
(オンライン等も)
- ☆多様な体験活動の保障
- ☆保幼小中高大の連携
- ☆シン防災教育の実践



学校のふるさと化・・・

少子化により学校はなくなってもそれを基盤とした**かけがえのないコミュニティを！**

# ★地域教育の推進・・・生涯教育論として

もう学校だけでは...地域だけでは...教育は成り立たない！

地域づくり学校づくり・・・人間性回復の場として地域社会をいかにつくりあげていくか！どうコミュニティ意識を高めていくか！地域の教育力をどう再建していくか！

家庭教育、学校教育、社会教育それぞれが役割と限界を明らかにして、相互に補完し合うシステムを確立する。

生涯教育が求められてきたのは・・・生涯にわたって能力開発の機会を得ることにより自己実現し、人間の尊厳を達成して生きがいある人生を送ることができるように！

「少にして学べば壮にして成すことあり、壮にして学べば老いて衰えず、老にして学べば死して朽ちず＝佐藤一斉

# 教育委員会(教育長)の動き！



地域に溶け込む

◎各学校運営協議会へ参加

◎各公民館運営審議会へ参加

◎学校再編に揺れる地域等で懇話会を開催

今求められているもの・・・

☆自ら道を切り開いていくタフさ

☆創造性

☆挑戦性

☆先駆性

山の社会的風土

「まちを元気に、ひとを元気に」・・・  
たゆまぬ「チャレンジ!」を通して・・・

優しくまじめな県民性・・・

◎伊予水軍のたくましさを

◎正岡子規の革新性を

◎一遍上人の先駆性を

海の社会的風土

# 子どもたちのウェル・ビーイング！を目指して



- ◎ 家族や学校の先生方を除いて、名前と顔が一致する地域の人達を、20人以上知っている子どもは「幸せ」である。

# これからの愛南町教育委員会

- ◇学校統廃合
  - ◇大学との連携
  - ◇南高の魅力化
  - ◇防災教育
  - ◇部活動の地域展開
- 等々

これから教育委員会はワクワクドキドキの日々が・・・

7年後… 10年後…を見据えて  
いたい！…学校は必ず変わる！

## ●【学校統廃合！】

篠山小中学校の動き・・・

例えば…休校、閉校が目の前のものに  
(保護者の思い)

子どもたちの出生数・・・

例えば…令和になってから  
(町民課の調べ)

学校のスタイル・・・

例えば…午前と午後では全く姿を変える  
学校(教師の兼業)



# 令和になってからの愛南町の出生数

| 年度     | 出生数     | 備考  |
|--------|---------|-----|
| 令和元年度  | 7 1 人   |     |
| 令和 2   | 5 5 人   |     |
| 令和 3   | 7 3 人   |     |
| 令和 4   | 6 5 人   |     |
| 令和 5   | 5 6 人   |     |
| 令和 6   | 4 9 人   |     |
| 令和 7 年 | 3 . 8 人 | 月平均 |

| 年齢    | 女性人数  | 男性人数  |
|-------|-------|-------|
| 2 5 歳 | 2 9 人 | 6 1 人 |
| 2 6   | 4 0 人 | 5 6 人 |
| 2 7   | 4 2 人 | 6 7 人 |
| 2 8   | 3 7 人 | 4 2 人 |
| 2 9   | 3 7 人 | 5 6 人 |
| 3 0   | 4 6 人 | 6 4 人 |
| 3 1   | 4 3 人 | 5 5 人 |

年齢別人口集計（愛南町 2 5 歳～ 3 1 歳）

**大学生が町を歩いている・・・  
そんなシーンを演出したい！**

## ● **【大学との連携！】**

愛媛大学教育学部と・・・  
例えば・・・地域未来教育演習  
応用実習

愛媛大学教職大学院と・・・  
例えば・・・小規模校実習  
異校種実習

他にも・・・  
例えば・・・慶応大学と  
東京大学と



# ★ 今年の愛媛大学教育学部生来町の様子！

## 愛顔輝け！ ～ようこそ御荘中へ～

2025年2月28日 20時07分

「バスdeめぐる教師の魅力発見ツアー 愛南町へGO! to 御荘中」

2月28日、御荘中学校に愛媛大学教育学部の学生及び関係職員の方々が来校されました。授業参観、教員と学生との座談会、学生の帰りの会への参加、部活動での交流。盛りだくさんの午後でした。大学生との交流に生徒たちも笑顔満面です。未来の先生たちに、御荘中からエールを送ります。



## 2/28 (金) 愛媛大学生がやってきた。1/2

2025年3月4日 19時59分

2月28日(金) 愛媛大学教育学部の1年生と大学院生、先生方総勢40名程の方々が来校し、児童と一緒に活動しました。この日に向けて、6年生が中心となって、校内の12か所のアトラクションを開催し、児童は大学生といっしょにそのアトラクションを楽しみました。児童は、若い大人にテンションも上がり、にぎやかで、楽しいひと時を過ごしました。

大学生の皆さん、先生方、貴重な活動をありがとうございました。



ぎょしょく教育で町を活性化したい  
…「海業」と絡めて！

## ●【ぎょしょく教育の推進！】

これまでの「ぎょしょく教育」  
をブラッシュアップ・・・

例えば…「海業」推進室とタイアップし  
南宇和高校生たちとともに学ぶ

「ぎょしょく教育」を愛南町外  
へ発信・・・

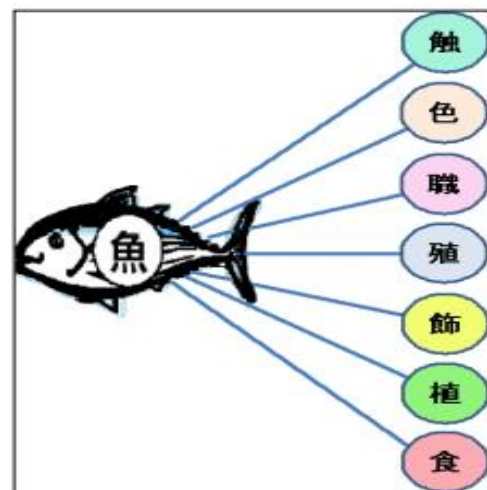
例えば…万博へ  
台湾の大学へ



# ★愛南町「ぎょしょく教育」の足跡！

愛南町発！「ぎょしょく教育」―「ぎょしょく」を柱に地域活性化を目指して！―

愛南町は、消費者の「魚離れ」が問題となっている中で、新しい水産版の食育コンセプト「ぎょしょく教育」に取り組んでいます。「ぎょしょく教育」は、水産物に対する正しい知識、興味・関心を増大し、地域水産業に対する理解の拡大を通じて地域理解を深めるとともに、学校給食への町産水産物の販路開拓としての効果を挙げています



## 水産版食育コンセプト「ぎょしょく教育」とは

愛南町が取り組む「ぎょしょく教育」は、従来取り組まれてきた魚を食べることに特化した「魚食普及」とは異なり、魚の生産や流通から消費や環境、文化など、魚をめぐる諸事象を体系的に学習すること、そして、五感を通じた実体験や本物に触れることを特徴としています。「ぎょしょく」は、①魚触(魚に触れる学習)、②魚色(魚そのものの情報の学習)、③魚職(「とる漁業」の学習)、④魚殖(「そだてる漁業」の学習)、⑤魚飾(魚に関する伝統、文化の学習)、⑥魚食(魚の味を知る学習)、⑦魚植(魚をめぐる環境の学習)の7つのコンセプトを意味しています。

実際の授業では、7つのコンセプトのうち、TPOに応じていくつかを組み合わせた授業を展開しています。この「ぎょしょく教育」では、授業を通じて水産物に対する正しい知識、興味・関心の増大を目指す側面と、地域水産業に対する理解の拡大を通じて地域理解を深めるという側面とがあります。



「魚職」の体験学習。実物の竿を使い、カツオの一本釣り模擬体験します。



町内の小学生、高校生がデザインした「ぎょしょく普及戦隊 愛南ぎょレノジャー」



養殖漁業者と連携して実施した東京都での「魚殖」の授業風景。天然マダイと養殖マダイの違い実物のマダイを提示しながら説明します。

「防災教育」では、日本のトップランナーに…  
釜石の奇跡を超える“愛南の必然”を！

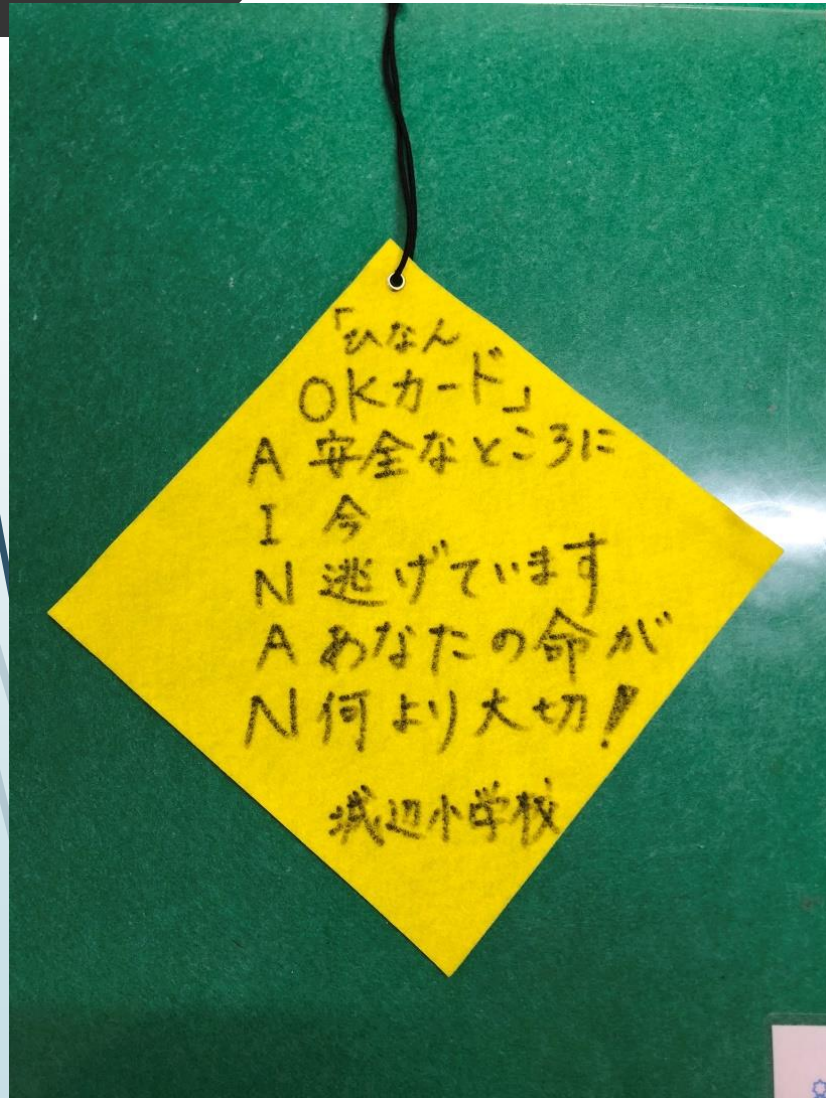
## ●【防災教育の推進！】

慶応大学 S F C 大木聖子ゼミと  
ともに「シン避難訓練」を…  
「全国防災小説交流会」を…  
他にも…東京大学と連携して事前復興  
計画を！

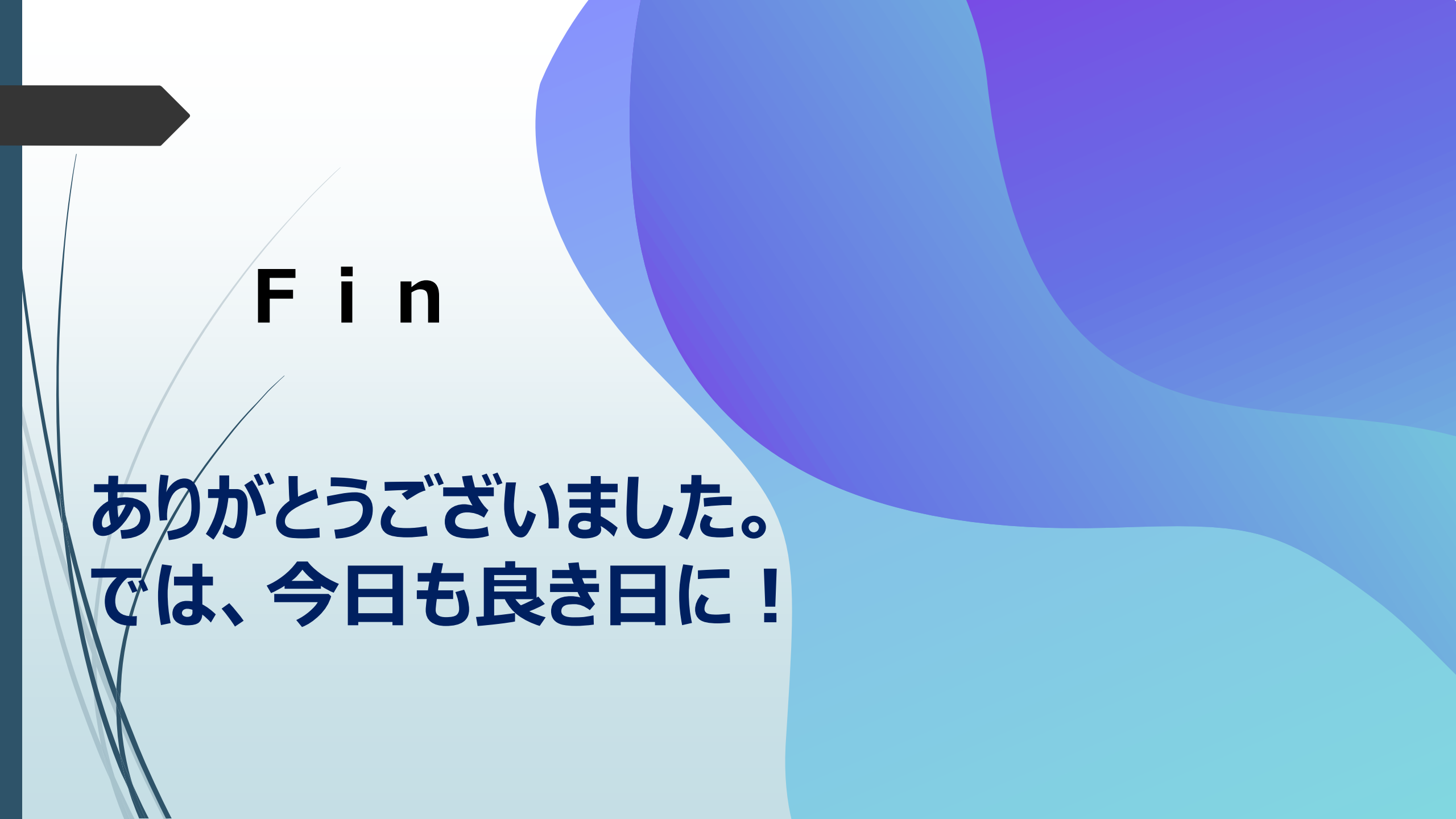
子どもたちが、「防災教育」で  
愛南町の未来を変える！…  
例えば…小学生がつくった「ひなんOK  
カード」を全戸へ



# ★「ひなんOKカード」を城辺地区の全戸へ！ ・・・城辺小学校5年生が企画・実践



## 「ひなんOKカード」の完成



**F i n**

**ありがとうございました。  
では、今日も良き日に！**